

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成29年3月9日(2017.3.9)

【公開番号】特開2015-143624(P2015-143624A)

【公開日】平成27年8月6日(2015.8.6)

【年通号数】公開・登録公報2015-050

【出願番号】特願2014-16414(P2014-16414)

【国際特許分類】

G 01 N 3/08 (2006.01)

G 01 N 3/20 (2006.01)

G 01 N 3/24 (2006.01)

【F I】

G 01 N 3/08

G 01 N 3/20

G 01 N 3/24

【手続補正書】

【提出日】平成29年1月25日(2017.1.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

中空部を有する第1部材と、

上記第1部材の上記中空部に挿通された、ポテンショメータを挟んで設けられた前部と後部とからなる第2部材とを有し、

上記ポテンショメータの可動部は上記第1部材と一体になっており、

上記第2部材の上記前部の一端が上記第1部材に固定または拘束され、上記第2部材の上記後部の他端が上記第1部材に固定または拘束されていない破壊検知センサ。

【請求項2】

第1部材と、一端が上記第1部材に固定または拘束され、他端が上記第1部材に固定または拘束されていない状態で上記第1部材と並列に設けられ、かつ上記第1部材の弾性変形または塑性変形中に破断する破断特性を有する第2部材と、上記第2部材の上記他端に上記一端と反対側に引張力を加える付勢機構とを有する破壊検知センサと、

上記第2部材の破断および/または変位を検出する破断および/または変位検出装置と、

上記破断および/または変位検出装置により検出された上記第2部材の破断および/または変位の情報を外部に報知および/または表示する報知および/または表示装置とを有する破壊検知システムであって、

中空部を有する第1部材と、

上記第1部材の上記中空部に挿通された、ポテンショメータを挟んで設けられた前部と後部とからなる第2部材とを有し、

上記ポテンショメータの可動部は上記第1部材と一体になっており、上記第2部材の上記前部の一端が上記第1部材に固定または拘束され、上記第2部材の上記後部の他端が上記第1部材に固定または拘束されていない破壊検知センサをさらに有することを特徴とする破壊検知システム。

【請求項3】

複数の破壊検知センサを有し、

少なくとも一つの上記破壊検知センサが、

第1部材と、一端が上記第1部材に固定または拘束され、他端が上記第1部材に固定または拘束されていない状態で上記第1部材と並列に設けられ、かつ上記第1部材の弾性変形または塑性変形中に破断する破断特性を有する第2部材と、上記第2部材の上記他端に上記一端と反対側に引張力を加える付勢機構とを有する破壊検知センサである構造物であって、

少なくとも他の一つの上記破壊検知センサが、

中空部を有する第1部材と、

上記第1部材の上記中空部に挿通された、ポテンショメータを挟んで設けられた前部と後部とからなる第2部材とを有し、

上記ポテンショメータの可動部は上記第1部材と一体になっており、上記第2部材の上記前部の一端が上記第1部材に固定または拘束され、上記第2部材の上記後部の他端が上記第1部材に固定または拘束されていない破壊検知センサ

であることを特徴とする構造物。